

むしむしクイズ

■プログラムの概要

ねらい	・身近な昆虫に親しみを持つ ・パズルをすることでじっくり観察する気持ちを育てる		
キーワード	いきもの		
対象	幼児～小学2年		
時間	40～50分	実施場所	室内（ホールなど）
使用するもの	昆虫パズル		
全体の流れ	<ol style="list-style-type: none">1. あいさつ・今日の流れの説明2. むしむしクイズ3. むしむしパズル（4歳児・5歳児）4. 時間があれば5歳児はもういちどパズルをする		

■進め方

時間	内容	指導上の留意点
5分	<あいさつ・ながれの説明>	
20分	<むしむしクイズ> パワーポイントで虫の顔のアップの写真のクイズや昆虫に関するクイズを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・アゲハやカブトムシの幼虫を育てていることが多いので、飼育しているものがあれば、クイズの中に盛り込む
20分	<なかよしむしむしパズル> ①1人1つ何種類かある昆虫パズルの1パーツを渡して、自分と同じ昆虫のパズルの人を探して、パズルを完成させる。 ②人数にあわせてパズルを何セットか入れて、5歳児が先にやってみせる。次に4歳児がやる。 ③少人数なら3歳児もいっしょにやり、5歳児がお世話をする。先生が人数合わせに入る。	<ul style="list-style-type: none"> ・パズルを引いたら、見ないで伏せて持っておく。 ・6枚で1セットなので、人数あわせは先生が入る。 ・5歳児がお手本を見せれば4歳児もできる。 3歳児が入るときは、5歳や4歳と合同にし、助けてあげる。
	 ←パズルの例	
	<終了>	

■使用するもの

物品名	数量	備考
昆虫パズル	5~6種類	6分割にしておく
完成したパズルを置く枠	3~4つ	A4サイズ以上のお盆やトレイ等
パズルを入れる箱	1個	
低めのテーブル	3台	パズルを置く台
パソコン、プロジェクター、スクリーン	各1台	機材がない場合、パワーポイント資料を印刷し、紙芝居する。